

後ろ向き研究の情報公開(オプトアウト)のご案内

研究名: 鏡視下子宮全摘術におけるロボット、腹腔鏡、vNOTES の比較
—術後侵襲および術式選択に関する後方視的検討—

対象期間: 2023年2月～2026年5月

研究期間: 病院長による許可日～2026年8月31日

本研究は、既存の診療記録(電子カルテ・麻酔記録・手術台帳等)を匿名化して二次利用する後ろ向き観察研究です。新たな検査・治療や、患者様への連絡は行いません。個人情報(連結可能匿名化(研究ID付与)で管理し、解析用データから氏名・住所・連絡先などの直接識別子は除外します。

同意取得の免除(オプトアウト)について

個別の同意取得に代えて、院内掲示およびWeb掲載により研究の実施をお知らせします。研究への情報利用を希望されない場合は、下記までお知らせください。手続きにより、対象データは研究から除外いたします。

研究の目的: RASH、TLH、V-NOTESTLHの周術期効率および短期転帰(手術時間、手術室在室時間、出血量、術後在院日数、CRP、WBC)を比較検討します。

研究対象: 当院で対象期間内に上記術式で子宮全摘術を受けられた良性疾患の患者様。

外部公表: 結果は学会・学術論文として公表される可能性があります。個人が特定される情報は含みません。

個人情報の取り扱いについて

管理責任者: 責任研究者

保管場所: 院内のアクセス制御されたサーバ

持出し禁止匿名化: 連結鍵(ID対応表)は暗号化し、鍵管理者(PI)が厳重管理。

解析用データは鍵と分離保管

保存期間: 研究終了・論文発表後5年間を目安に保管し、期間経過後は復元不能な形で廃棄。

倫理審査: 院内倫理審査委員会の**事後 Waiver(同意取得免除)**の承認を受けて実施します(承認番号・日付:後日追記)。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

お問い合わせ・オプトアウト連絡先

NTT 東日本札幌病院 産婦人科(担当:仲澤 美善)

TEL:011-623-7000(代表)

Email: mison.kin.tf@east.ntt.co.jp